

出張報告書

平成30年 7月9日

職氏名 市議会議員 平田 陽道	用務 地方議員研究会セミナーに参加
期間 平成30年 7月 5日から 平成30年 7月 6日まで	出張先 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング

意見・調査事項

地方議員研究会セミナー

【7月5日(木)】14:00～16:30

国の予算でおさえおきたいポイント②

【7月6日(金)】10:00～16:30

子どもの貧困について

公共施設の再編問題

【所見】

初日はここ数年の国の動向のおさらいがあり、地方財政の仕組みと国の財政との関係、自治体議員が指摘する視点について説明があった。本来は地方交付税でまかなう部分が足りない時に、臨時財政対策債を発行するが、国が償還する場合は、他の部分を削っているとの説明はわかりやすかった。実質単年度収支の恒常的赤字を避けるため、様々な対策を進めていく必要があると感じた。

2日目は生活困窮者自立支援制度と生活保護制度について説明があった後、自治体による先進的取り組みの事例を紹介。学習支援を通して根本的な家庭状況の改善を図る必要がある、家庭訪問方式と集合方式の併用も検討すべきだと感じた。公共施設の再編問題では、立地適正化計画との関係性を指摘した後、先駆的事例の紹介や、地域づくりとの連動について説明があった。長寿命化も国の補助対象となったため、今後は長寿命化を前提に、統廃合で補完する考え方も必要だと感じた。

2018年7月6日

136

人口減少社会における自治体の
今後おさえしておくポイント

森 裕之(立命館大学)

国の予算でおさえたい ポイント②

地方財政制度を徹底的に理解する

公共施設の再編問題

地方創生の本旨